

延岡高校 SSH 通信



令和3年10月28日発行 通算第11号

SDGs セミナー

9月3日(金)17時から、大会議室で SDGs セミナーを開催しました。講師は国連難民高等弁務官事務所准渉外官 進藤 弘騎 様です。難民・貧困課題に取り組む進藤様との質疑応答を通じて、国際舞台で活躍する夢を覚悟と決意を固める生徒もいました。進藤様から英語学習について、「日本人の英語力は世界的にみると高いとはいえない。高校時代から日本のレベルに合わせて満足してはいけません。英語が得意な人は、もっと貪欲に英語学習に取り組んで欲しい」とあついメッセージをいただきました。



セミナー後も残って進藤様と質疑を続ける生徒

Pythonでのプログラミング

10月14日(木)の放課後に、大分舞鶴高校 SSH 重点枠事業「第4回スペースサイエンスカフェ」に参加しました。生徒は簡単な電子工作とプログラミング言語 Python でのプログラミングに挑戦しました。マイコン(Raspberry Pi Pico)を使って、ダイオードを制御したり温度を測ったりして感動の声が上がりました。下級生が上級生のコードに誤りを見つけるなど、学年を超えたフラットな雰囲気も楽しめました。時間内に終わらなかった班は、自主的に残ってコーディングするなど主体性をもって取り組んでいました。



情報系への進学を希望する3年生も参加しました

普通科1年 SDGs フィールドワーク

10月15日(金)天候にも恵まれ、普通科1年制 SDGs フィールドワークナチュラルサイエンスコースを実施しました。普通科1年制4クラスが、地質コース、北川湿原コース、海洋生物コースに別れ、1日かけてフィールドワークを行いました。地質コースは、今年度から訪問場所と内容を大きく変更しました。



日之影河原でのスケッチポイントにて、宮崎県立博物館の学芸員の先生に指導を受ける生徒